W THE.RENKEI



~ 呼吸器病センター(外科)のご案内 ~

呼吸器病センター外科が専門としているのは、主に肺癌、気胸、縦隔腫瘍、膿胸などの胸部疾患です。 当科は、このような胸部疾患の診断・治療を行う施設として日本呼吸器外科学会が認定した基幹病院であり、質の高い診療を行っています。外科治療は、原発性肺癌に対する拡大手術から縮小手術(胸腔鏡併用など)まで幅広く行い、年々その件数は増加しています。



自然気胸の手術件数では都内有数の施設であり、短期間での治癒を目指しています。その他多くの呼吸器外科疾患をもつ患者さんに対し最善な治療が提供できるよう呼吸器外科スタッフ一同鋭意努力しております。また当科では睡眠時無呼吸症候群の診療も行っており、終夜睡眠ポリグラフ検査(PSG)での精査やCPAP治療の導入も可能です。なお、内科的疾患が示唆される場合であっても呼吸器センター内科との連携により迅速な対応が可能ですので、遠慮なくご相談頂ければと思います。

呼吸器外科 部長 川野 亮二 Kawano Ryoiji

現在、疾患ごとにEBM(Evidence Based Medicine)に基づく多くの診療ガイドラインがあり、こうした概念が導入されたことによって診断および治療はより効率的かつ安全にできるようになりました。一方で、患者さんの身体的状況や社会環境は



それぞれ異なることから、定型化した治療が真にその方にとって最善の方法であるのかどうか熟慮する必要があると思っています。

こうしたことから当院呼吸器外科スタッフは、EBMを 重視しつつも個別化医療の実践を考慮した上で、可能 な限り患者さんのトータルサポートを行う心構えでい ます。今回新たに呼吸器科(内科、外科)がセンター 化されたことは、他職種を含めたチーム医療の実践が より容易となり、今まで以上に個々の患者に対して質 の高い医療の提供ができるようになると期待されます。 われわれスタッフは更なる地域医療への貢献ができる ように頑張る所存にありますので何卒よろしくお願い 致します。

呼吸器外科 医長 小林 零 Kobayashi Rei

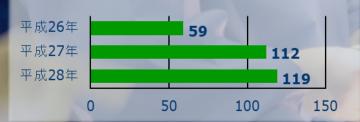
板橋中央総合病院は救急に力を入れて おり、当科においても何事もすぐ対応で きる環境にあります。自然気胸は、若年 者に多く見られ、職場や学校などへの早 期復帰が望まれます。そこで、手術が必 要な場合でも早期手術が患者さんの利益 になります。



当院ではスタッフの努力により、緊急手術を行いやすい環境にあるため、入院翌日あるいは数日以内に手術を行うことが多く、若年者気胸の早期退院を実現しています。近年肺がんに対する化学療法の発展はめざましく、『抗がん剤が効く時代』となり、化学療法を受けつつ日常生活と両立している患者様が多くなっています。

また、肺がん手術は地域の先生方・患者様の信頼をいただき、年々増加しています。肺がん手術は、手術入院が終わっても、外来での定期的な再発チェックを行なっております。本年度より、地域連携クリニカルパスの使用を開始し、地域の先生方と共に2人主治医制にて診療を行い、きめ細かいがん診療を行っています。このように、地域でさらに信頼される呼吸器病センター(呼吸器外科)を目指して、日々努力して参りますので、今後共ご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

肺癌手術件数(平成26年~28年)



【主な対象疾患】

原発性肺癌 / 転移性肺腫瘍 / 良性肺腫瘍 / 自然気胸 縦隔腫瘍 / 胸壁腫瘍 / 膿胸など

【実施可能な検査・治療】

疾患に対する外科的治療(胸腔鏡手術など) / 気管支鏡 気管支鏡下生検/気道ステント治療 硬性鏡レーザー焼灼術 / 気管支腔内塞栓術 気管支動脈塞栓術CTガイド下肺生検

紹介方法・検査予約方法のご案内

緊急のご依頼について

緊急のご依頼は地域医療連携室へお電話ください。

患者様の受入れがスムーズに進むよう私ども連携室スタッフが対応させていただきます。 当院での受入れが困難な場合は、状況により連携室スタッフが近隣のグループ医療機関へ

コンサルトさせていただきます。



TEL.03-3967-4275(直通)



FAX.03-5914-3222

内科	当番制にて呼吸器内科・消化器内科・循環器内科が担当しております。 【発熱、炎症反応、意識消失など】	整形外科	金・土・祝祭日夜間当直帯及び休日日勤帯 は専門医の常勤医師が診療を行っておりま す。
呼吸器病センター (内科)	【肺炎、呼吸苦、SAT低下など】	呼吸器病センター (外科)	【気胸、胸部外傷など】
消化器病センター (内科)	終日緊急内視鏡対応しております。 【腹痛、吐血、下血など】	消化器病センター (外科)	終日緊急手術対応しております。 【消化管穿孔、イレウス、急性虫垂炎など】
循環器内科	終日緊急カテ対応しております。 【胸痛、心筋梗塞、心不全など】	心臓血管外科	緊急手術対応しております。 【大動脈解離など】
腎臓内科	【急性腎不全、水電解質異常(カルシウム、カリウム)など】	腎臓外科	【アクセストラブルなど】
泌尿器科	【腎盂腎炎、尿管結石、尿路感染症など】	脳神経外科	終日緊急手術対応しております。 【頭部打撲、脳出血、脳卒中など】
血液内科	【悪性リンパ腫、急性白血病、貧血など】	産婦人科	終日緊急手術対応しております。
。初今生老さまだのこれ「じっこ			

~紹介患者さまお迎えサービス~

開業医の先生方のご判断によりお迎えを必要とした、<u>独歩以上救急車(消防庁)未満の患者さま</u>がいらっしゃいましたら、救急救命士1名が同乗し<mark>当院の救急車</mark>にて**ご依頼頂いた医療機関まで**お迎えにあがります。 ご依頼の際は連携室スタッフにお申しつけください。

- ※なお胸痛や脳卒中など、明らかに消防庁の救急車が必要な方は対象外になりますので予めご了承ください。
- ※脳梗塞の疑い(発症から時間が経過している、歩行可能な軽度の麻痺など)の症状に対しては、お迎えサービスの対象となります。
 急性発症の症状に関しては、消防庁の救急車を要請していただくよう、ご案内しております。

通常外来紹介方法

TEL.03-3967-4275(連携室直通) または

TEL.03-3967-1181(代表) 内線: 3152·3153

- ※初診時から予約制の診療科と当日受付順の診療科がございます。
- 各外来の診療時間、担当医につきましては、外来担当医表をご覧ください。

放射線科検査予約方法

TEL.03-3967-1197 (放射線科検査予約直通)

- ※読影レポートを希望される場合は、基本的に3~5日で郵送いたします。
 - 当日に検査結果【フィルム又はCD-R、読影レポート】を患者さまにお渡しすることも可能ですのでご予約の際にご相談ください。

生理学検査予約方法

TEL.03-3967-8786(生理学検査予約直通)

- ※読影レポートを希望される場合は、検査の内容によってお届け日が異なります。
- また読影レポートができる検査とできない検査がございますのでご予約の際にご相談ください。

Ⅲ≸ IMS〈イムス〉グループ 板橋中央総合病院

〒174-0051 東京都板橋区小豆沢2-12-7

TEL 03-3967-4275(地域医療連携室直通) FAX 03-5914-3222 E-mail renkei.ibh@ims.gr.jp

